



奈川の人口	
平成 30 年 9 月 1 日現在	
総世帯数	330 世帯
総人口	700 人
男	329 人
女	371 人

発行 奈川公民館
 発行者 勝山裕康
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株)プラルト

奈川地区 ふれあいまつり



8月25日、奈川地区ほのぼのの広場においてふれあいまつりが開催されました。あいにくの雨の中でしたが、会場内では出店や屋台、バザーが並び、大勢の方々が足を止め買い物を楽しみました。

ステージ上では、奈川中学校吹奏楽部のみなさんが今年の夏を沸かせた高校野球の応援歌や人気ゲームのテーマ曲等を演奏し、息のびつたりあった音色を響かせました。

社協によるレクリエーショ



ンではテーブル上の色カードをひっくり返す「裏・表どっちゲーム」が行われ、相手の色カードを返そうと夢中で手を伸ばす参加者の姿もみられ、会場は熱気に包まれました。

健康づくり推進員による体操や、日赤奉仕団によるおにぎり・豚汁の提供もあり、参加者の一人は「たくさんの方と交流ができて楽しい時間を過ごせました」と笑顔で話し、世代を問わず触れ合えた、すてきなおまつりになりました。



乗鞍高原ウォーク

7月31日、夏休み子どもひろばと福祉ひろば共催の「乗鞍高原ウォーク」が開催されました。奈川小学校の児童を含め14名が参加して、善五郎の滝入口から休暇村まで、安曇の加藤銀次郎さんに案内してもらいました。参加者は足もとに気をつけながらそれぞれのペースで歩き始めました。途中、現地に生息している木や植物について加藤さんから説明を受け、興味深そうに耳を傾ける参加者の姿もみられました。

40分程で到着した善五郎の滝は、水しぶきが暑い季節にちょうど良い涼しさでした。

参加したこどもは「みんなでおしゃべりをしながら歩いてとても面白かった。来年も参加したいです」と楽しそうに話していました。

※ お菓子づくり



じょうぎに返せるかな？



「ドーナツ完成！」



よく混ぜて...



「抹茶プリン完成！」

夏休みじゅもひろば



7月27日から8月22日までの夏休み期間にあわせ、ながわこどもひろばが開催されました。長期休み中の子どもの居場所とし、奈川公民館、社協、福祉ひろばにて様々な催しが行われ、楽しく過ごしていました。

※ 自然エネルギーを活用した環境機器を用いての環境教育



白熱球と LED 電球を手回し発電機で同じ明るさになるまで発電して、どの程度の力が必要か比較する

手回し発電機でプロペラを動かし、風の力で紙風船を浮かす浮き浮き実験器



7月13日、14日の2日間、文化センター夢の森においてオルゴリウム講座が行われました。オルゴリウムとは、今大ブームの「ハーバリウム」と呼ばれる植物標本と、水晶と金属を樹脂で固めた「オルゴナイト」を合わせてビンに詰めたものです。13日は小学生も参加して制作しました。好きな花を選んでビンに詰め、花専用のオイルで満たします。人が違えば花も様々。個性的な作品ができあがりました。

オルゴリウム講座



野麦路



十数年前、友人と初めてミュージカルを観に行きました。会場に入ってまず驚いたのが舞台と客席の間(オーケストラピット)に指揮者がいて、大勢のオーケストラが奏でているんです。それを見ただけでテンションが上がり始まりをワクワクと待っていました。

幕が上がると、素晴らしい演奏と歌と芝居に魅了されて、なんだか夢を見ているようでした。

初めての感動のミュージカルは「美女と野獣」これ以降、何度も劇場に足を運びましたが、最近はおうけストラがないことが多く、少し寂しさを感じています。でも役者さんの声量にはいつも感動してしまいます。

私の初観劇とセットでもうひとつ忘れられないことがあります。夕食の中華料理店でマーボー豆腐、エビチリ、チマキ等、食べたいと思うものに殆ど八角が入っていて、匂いが気になって食べられないという苦い思い出があります。

「美女と野獣」と「八角」は友人との語り草になっています。

(志水 陽子)